

リフォーム前

リフォーム後

■ リフォームの経緯

元々、お母様とご夫婦2人は、隣同士で住んでいたが、お母様がご高齢ということもあり心配な点も増えてきたので一緒に住むことに。建て替えも考えたが、お父様が建ててくれた家を残したいという思いがあり、ご夫婦の家を売却し、リフォーム費用に充てることにした。

既存住宅は、木造2階建て延床面積217.37m²と広く、使用していない部屋も多かったため、その部分は解体・減築、また、お母様とご夫婦お二人が歳を重ねたときのことを考えると、1階で生活ができる平屋をご希望だったので2階を解体することで、ご家族の生活スタイルにマッチした空間にするための減築リフォームとなった。

■ 解体状況



2階・外壁を解体し、骨組みだけの状態にし、耐震補強・断熱工事を行った。



断熱等級性能4

Iw 値（耐震構造指標）1.95

補助金 250万円



傷んだ柱はやり替え、金物等補強を行い、Iw 値 1.95 と改善。さらに、天井・壁・床には断熱材を設置、窓は複層サッシに交換し、夏は涼しく冬は暖かく快適な住まいへ。

長期優良住宅、BELS の認定を取得し、住宅性能を高めつつ付加価値をプラスした。また、国土交通省の長期優良住宅化リフォーム推進事業の補助金（250万円）を活用し、金銭面での負担を軽減。



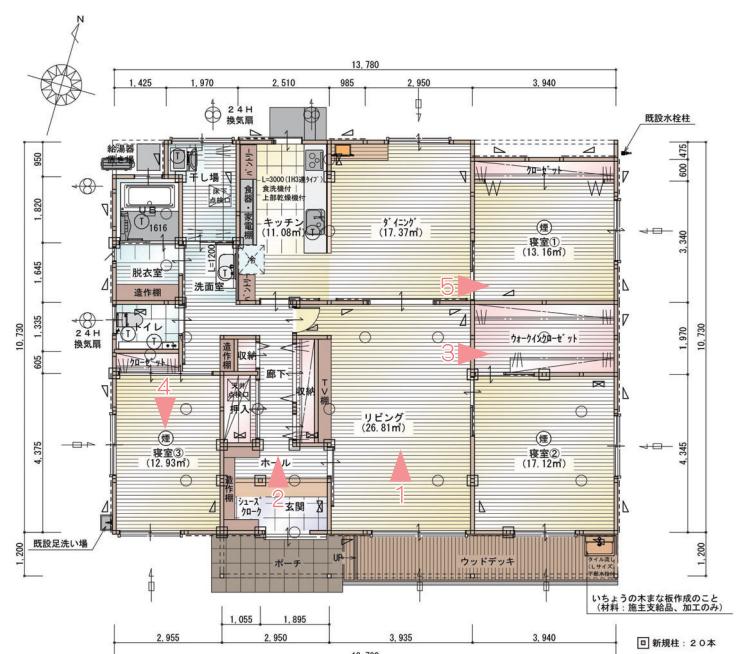
外観



既存の梁を生かした
雰囲気ある天井。



既存を生かしつつ、廊下・縁側等のスペースを省き、和室の部屋はフローリングにし、「リビング・ダイニング」と続き間にすることで広々大空間へと生まれ変わった。収納スペースをまとめ、水回り等動線を充実させて暮らしやすさを実現。



生活リズムの違う3人それぞれのプライベート空間は確保しつつ、団らんスペースを広めに設け、深みのある色合いで落ち着いた雰囲気を演出。

リビングの梁は既存のものを残し、補強・塗装し温かみのある空間に。玄関から続く廊下の両脇に収納スペースを設けたり、室内物干しの所に洗濯機を置くスペースを設けたりと、使い勝手にもこだわった。

応募者	設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	所在地	リフォーム内容
住まいる玄	(有)ゆうあいプラン	鶴本 博美	23年	木造	一戸建て	2020年2月	180日間	1,500万円	鹿児島市	減築・耐震補強・断熱・外装・内装・設備